製品説明

RD1100 & **RD1500** 地下レーダー: 埋もれたユーティリティを見つけるための革新的なツール

RD1100 ロケーションの専門家、測量士、その他のユーザーに、あらゆる種類の場所を追跡およびマークするために必要なツールを提供します。 ケーブルとパイプ、

プラスチックとセラミック。標準の内蔵スクリーンショットを撮影し、内部で保存する機能 すぐにメールを送信できるメモリ

Wi-Fi以降にUSBメモリスティックにエクスポートします。 Google Earth™ への統合のために、GPSポジショニングが取得されます。地下レーダーユーティリティの場所

RD1500 ユーティリティのローカリゼーションを次のレベルに引き上げ、ユーザーが解釈しやすい深度スライスと従来のラインビューを提供します。使用 個性的

Fuelched View™ テクノロジーは、小/浅い、中程度、または大型/深く埋められたユーティリティを強調しています。 RD1500を強化します GPRデータをエクスポートするソフトウェア

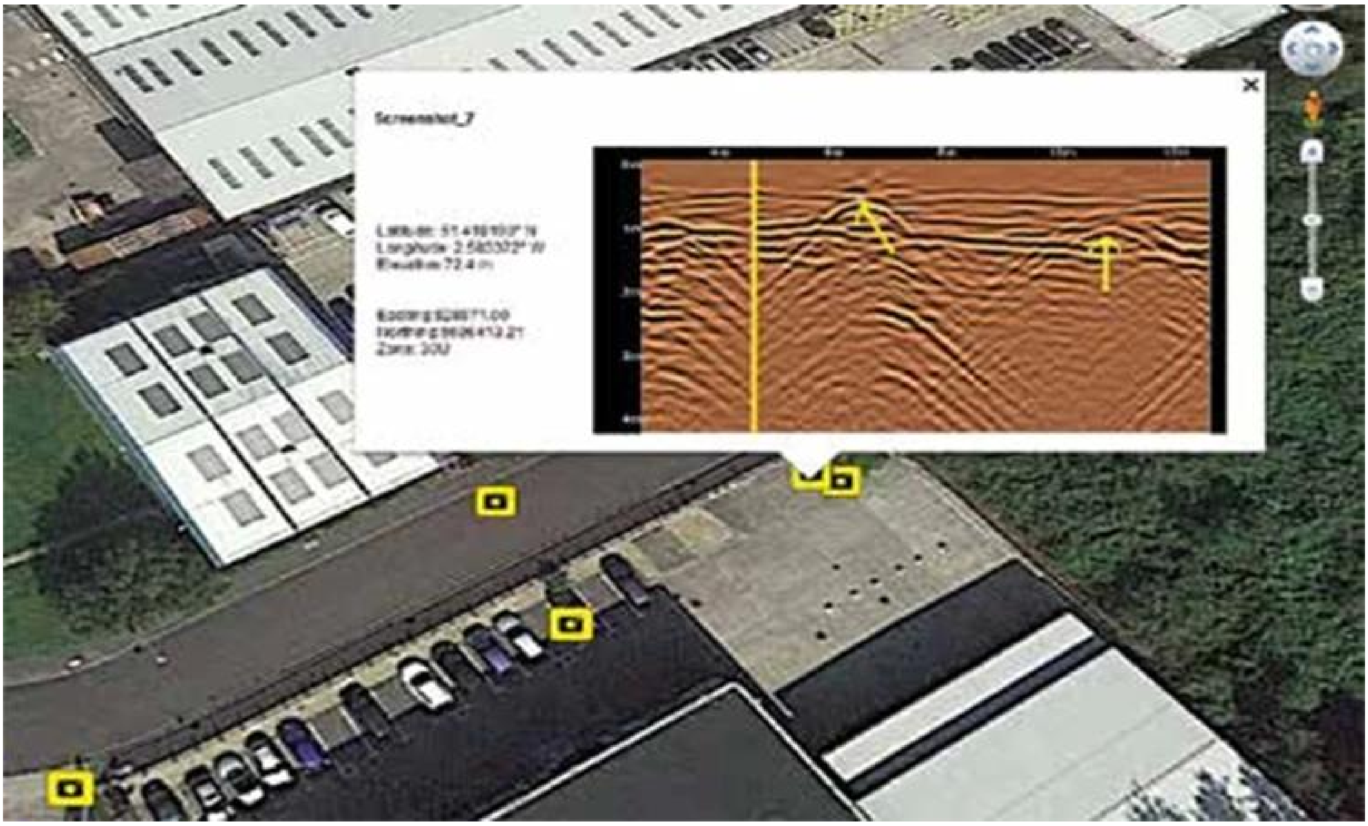
詳細な分析を実行し、外部GPSを使用して位置の精度を向上させます

High Resolution,
touch screen display
Wi-Fi and USB for transfer
of data. Built-in GPS
External GPS option
for RD1500
Battery
Antenna system
optimised for
location of buried
utilities. RD1500
version includes
FrequenSee™
Odometer

製品仕様

仕様

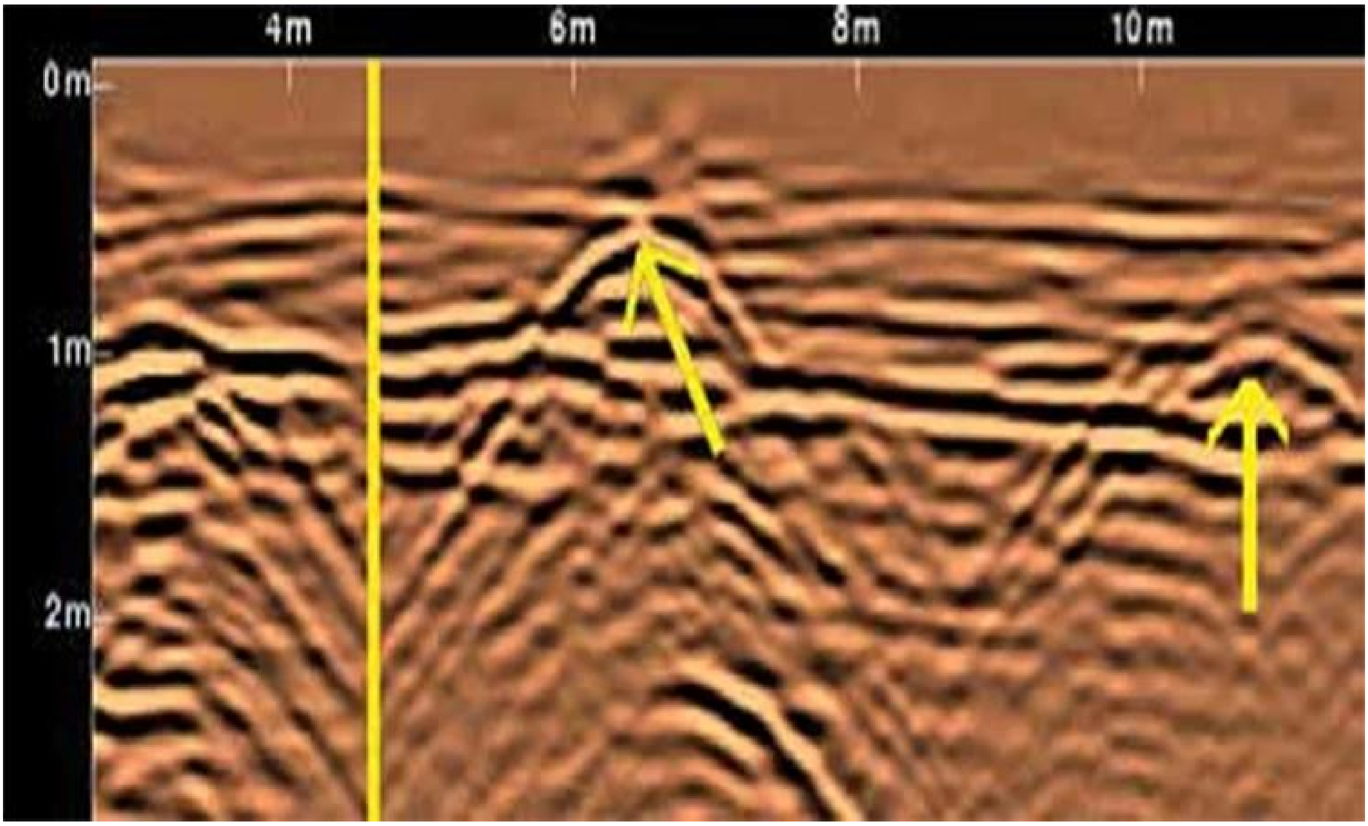
	RD1100および**RD1500**	オプションとコメント
センサー周波数	250MHzウルトラワイドバンド	**RD1500**: 頻繁に含まれています見る
信号強化	dynaq（カートベースのデータ品質の最適化） スピード）。空間フィルタリング。	
データ分析	フィールド分析で	**RD1500**：役職- 処理分析 ekko_project and ユーティリティスイート（オプション）
タッチスクリーンディスプレイ	サイズ：21cm対角線（8インチ）	強化：アップグレード パッケージを表示します
力	消費電力：12Vで1.25A バッテリー：12V、9AH鉛酸バッテリー	通常のバッテリー寿命 4-6時間
スペース間隔	5cm（2インチ）	
深度範囲	最大8m（27インチ）	地面の状況 依存
深度スケールを表示します	1m~8m（3インチから30インチ）	
サポート言語	非言語的アイコン、英語、スペイン語、 フランス語、ドイツ語	
寸法（h x w x d）	100 x 70 x 115 cm（39.4 x 27.6 x 45.3インチ）	
重さ	22kg（48ポンド）	
動作温度 範囲	ディスプレイ：-10°~50°C（14°F~122°F） センサー：-40°C~50°C（-40°F~122°F）	
環境を保護します	IP65	
コンプライアンス	CE、FCC、ETSI、産業カナダ	
標準保証	1年	

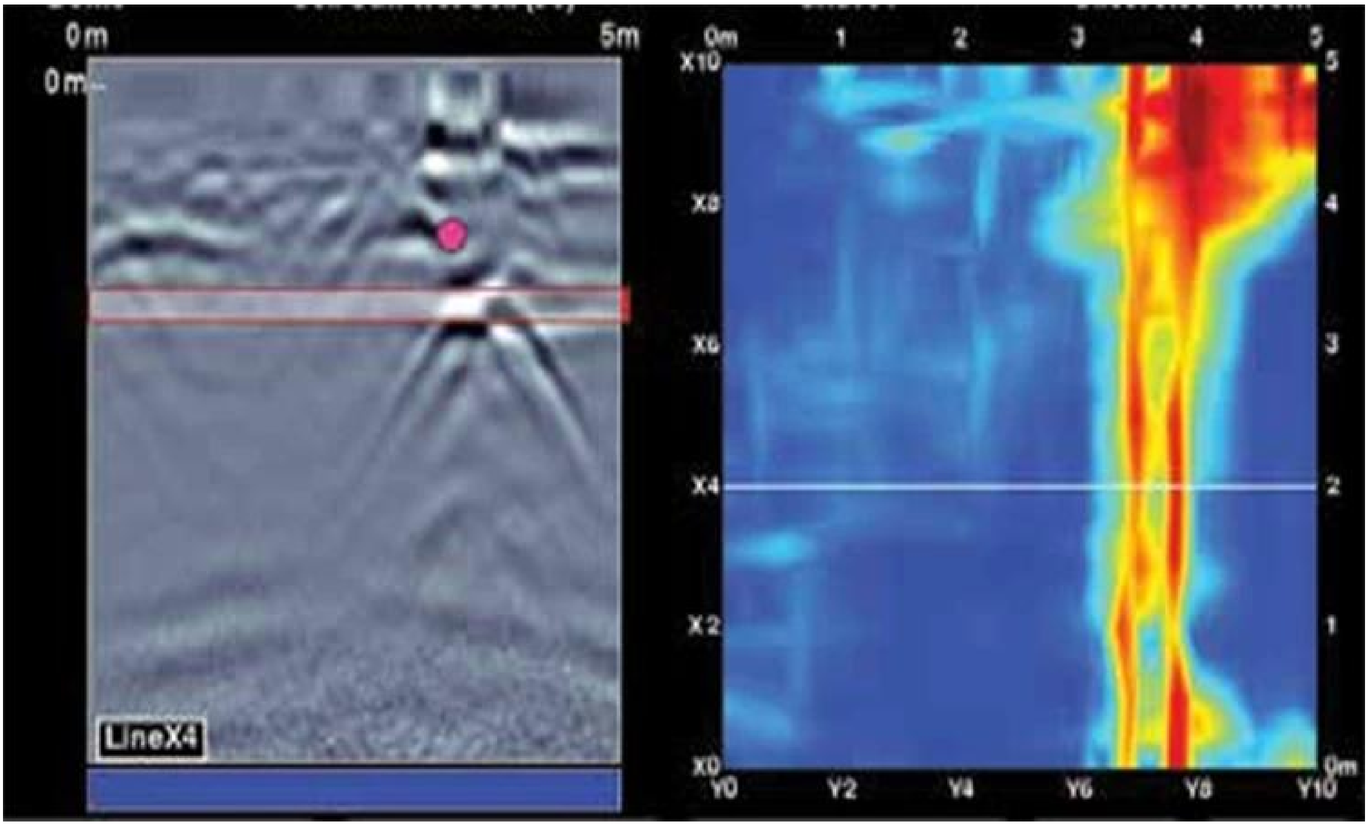


主な機能

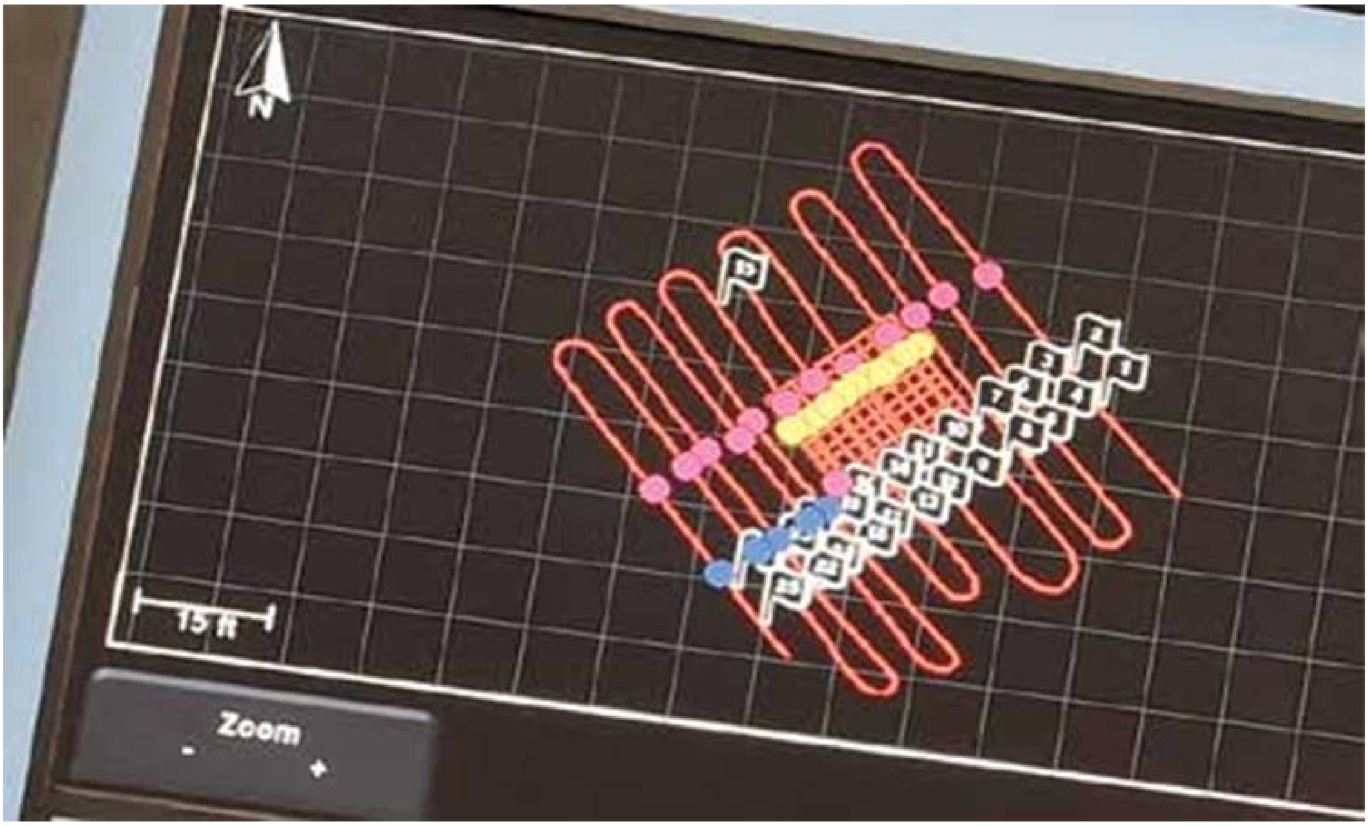
地理的参照データ Google Earth™ およびその他のジオリファレンスプログラムでの調査の場所をご覧ください。

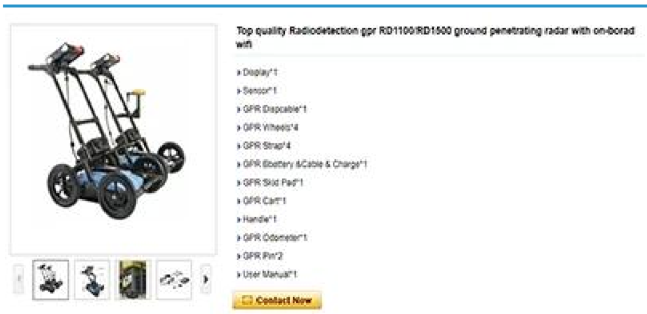
スクリーンキャプチャ タッチスクリーンディスプレイを介してマーカーを追加して、関心のある機能を強調します。





深度スライス（**RD1500**）さまざまな深さの水平スライスを表示して、ケーブルや他のユーティリティを前例のない明確さを示します。





Yes
No
Backspace
.com
Close

オンサイトマップビュー（**RD1500**）オプションの外部GPSを使用して、プランビューに識別された機能を表示します。

N
15 ft
Zoom
-
+

私たちのサービス

Top quality Radiodetection gpr RD1100/RD1500 ground penetrating radar with on-borad wifi

- Display*1
- Sensor*1
- GPR Dispcable*1
- GPR Wheels*4
- GPR Strap*4
- GPR Bbattery &Cable & Charge*1
- GPR Skid Pad*1
- GPR Cart*1
- Handle*1
- GPR Odometer*1
- GPR Pin*2
- User Manual*1

Contact Now

事前販売サービス
*問い合わせと相談のサポート。
*当社のウェブサイトにアクセスしてください。

アフターセールスサービス
*マシンのインストール方法と、マシンの使用方法に関するトレーニングに関するトレーニング。
*海外で機械の修理を処理できるエンジニアもいます。